

## 組織的な大学院教育改革推進プログラム事後評価結果

機関名	京都大学	整理番号	C009
主たる研究科・専攻等名	医学研究科医学専攻		
教育プログラム名	共通・分野別教育統合による医学研究者育成		
取組実施代表者	光山 正雄		

### 組織的な大学院教育改革推進プログラム委員会における評価

<p><b>【総合評価】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 目的は十分に達成された</li> <li><input type="checkbox"/> 目的はほぼ達成された</li> <li><input type="checkbox"/> 目的はある程度達成された</li> <li><input type="checkbox"/> 目的はあまり達成されていない</li> </ul>
<p>〔実施（達成）状況に関するコメント〕</p> <p>専門別横断型大学院教育コースを充実するため、各コースに必要な「共通導入コース」と「共通発展コース」を設けて教育の実質化が図られた。全体として計画どおり実施され、大学院教育の改善・充実に大きく貢献した。</p> <p>特に共通導入コースの内容（研究入門、研究技術、研究の潮流、データ検証など）は現実的であり、大学院生の評価も高く、また、入学早期からの教育効果が顕著であり、共通発展コースと併せて自立した国際的研究者の育成が期待される。また、今後のキャリア形成過程の明確化により一層の発展が期待される。</p> <p>情報提供については、ホームページの一層の充実が望まれ、大学院生への評価アンケートの実施や刊行物の作成などにより、他大学の参考となることが期待される。また、支援期間終了後は、この取組が基幹となるシステムにより、恒常的な展開に向けた措置が示されている。</p>
<p>（優れた点）</p> <p>入学当初から大学院生の目的意識向上や、必要・不可欠な基礎的訓練を徹底し、自主性および思考力の育成への工夫も図る優れたプログラムであり、大学院教育の実質化に向けた根幹的な取組である。目的は十分に達成され、さらにこのシステムの継続が明示されている点も優れている。</p> <p>（改善を要する点）</p> <p>分野別教育コースの組織的な充実、大学院生のキャリア形成過程の一層の明確化とフォローが望まれる。さらに他大学の参考のために、教育プログラム内容や成果の一層の公開が望まれる。</p>